



平成 27 年度 (2015) 秋季地区大会

K(希望ヶ丘)	希望ヶ丘	関東学院	保土ヶ谷	舞岡	勝点	得失	順位
希望ヶ丘		4-6	1-3	3-5	0	-6	4
関東学院	6-4		0-11	3-5	3	-11	3
保土ヶ谷	3-1	11-0		1-8	6	6	2
舞岡	5-3	5-3	8-1		9	11	1



平成 28 年度 (2016) 春季地区予選

L(希望ヶ丘)	希望ヶ丘	城郷	瀬谷	浅野	勝点	得失	順位
希望ヶ丘		8-9	6-14	3-7	0	-13	4
城郷	9-8		0-5	11-1	6	6	2
瀬谷	14-6	5-0		12-5	9	20	1
浅野	7-3	1-11	5-12		3	-13	3



第 98 回全国高校野球選手権神奈川大会

【1 回戦】 14 日 俣野公園・横浜薬大スタジアム

試合時間 2 時間 43 分

藤沢清流 0 601 1 0 3 0 0 0 | 11

希望ヶ丘 0 0 3 0 2 0 0 0 0 | 5

(藤) 小川、志村、内山-平野

(希) 白井、小出-阿部

▽三塁打 小出(希)

▽二塁打 石綿、會澤、田中、綱島 2 (藤)

▽犠打 矢崎、佐藤奨、志村、田中(藤) 鱸、田中(希)

▽盗塁 相原、佐藤奨(藤)

▽暴投 小川(藤)

野球部 3 年間の思い出

私は希望ヶ丘高校に 2014 年に入学し、野球部に入りました。最初は高校受験の勉強であり運動をしていなかったところから、いきなりのランや練習で、身体が筋肉痛で悲鳴を上げていたのをいまだに覚えています。もう入学は 9 年も前になりますが、他にもたくさんの思い出があり、それらを覚えています。今回野球部 3 年間の思い出を各世代の希望ヶ丘高校野球部の方々がまとめて掲載することで、私も思い出しながら書いていこうと思います。

私の希望ヶ丘高校野球部 3 年間の思い出は大きく分け 2 つについて書いていきます。

1 つ目は大きな括りにはありませんが、日々の練習についてです。私が入学した時が増田先生、3 年生からは犬飼先生のもとで毎日練習をしました。毎日の練習はとても厳しく、つらいことの方が多かったのが現実ですが、その野球を通して忍耐力が非常に養われて、卒業してからあれより辛いことはないと思い、頑張っています。また毎日の挨拶や感謝をするということ、そして社会人として必要な報連相など、今後社会で生きていく上でとても大切なことを高校生ながら一から学ぶことができました。これは社会に出て働いていく中でいろんな場面で痛感していることであり、あの 3 年間で私自身を培ってくれたのだと思います。そして毎日の練習後に部室で毎日長い時間話し、沢山の時間を共有した同期は、共に練習を乗り越えてきたことで今でも集まれていると思います。最終的には選手 7 人とマネージャー 2 人になってしまいましたが、とても良い仲間に出会うことができました。今でも同期と飲む時の話のネタは高校 3 年間の野球の話ばかりで、内容は辛かったことの方が多いような気はしますが、みんなで 3 年間やれて昔の愚痴など言い合える関係でよかったです。同期と野球を通じて出会えたことにとても感謝しています。

2 つ目は私の代の夏の大会最後の試合です。2 年半やってきた最後の集大成のとして、臨みましたが、結果としては一回戦負けでした。正直悔いがなかったといえば嘘になります。今考えればもっと練習をすればよかった、キャプテンとしてもっとチームをまとめられたんじゃないか等思うことは沢山あります。しかし色んな人に応援してもらい、最後試合が終わった後感謝を伝えることができた時、今までやってきたことは無駄ではなかったのかなと思うことができました。結果は全くついてこなかったですが、希望ヶ丘高校野球部で 2 年半プレーすることができて本当によかったと感じられた試合でした。キャプテンでありながら、なかなかチームをまとめ引っ張って行くことも難しかったですし、やめようと思ったこともありましたが、仲間にも助けてもらいながら、最後まで野球をやり切れることができて本当に良かったです。

最後になりますが、この希望ヶ丘高校野球部での 3 年間はいろんな考えを学び、成長し、今の私を築いてくれています。今後も希望ヶ丘の誇りを胸に頑張りたいと思います。

K69 田中 大翼